

仙障だより

発行所
〒980-0022 仙台市青葉区五橋二丁目12番2号
仙台市福祉プラザ8階
社会福祉法人 仙台市障害者福祉協会
TEL 022-266-0294代
FAX 022-266-0292
発行人 阿部一彦
(題字 郡 和子市長の書)
定価 500円/年
(購読料は会費に含む)



令和4年度を迎えて

社会福祉法人 仙台市障害者福祉協会
会長 阿部 一彦

令和4年度を迎えてご挨拶申し上げます。

昨年はコロナ禍の中、延期されていた2020東京オリンピック・パラリンピック競技大会が開催されました。パラリンピックでは、過去最多のアテネ大会には1個及びませんでした。51個のメダルを獲得するなど日本選手団の活躍はめざましく、連日テレビで声援を送りました。当初、私たちは応援ツアーを企画して、直接会場で応援することを楽しみにしていました。無観客の大会になってしまい残念でした。このように、これまでの2年間は新型コロナウイルス感染症拡大のためにさまざまな制限を受けています。このような状況の中、3月16日

午後11時36分に福島県沖を震源とする地震が起き、白石市などを中心に県内でも大きな被害を受けました。とてもあわて、驚き、11年前を思い出しました。今もまだ余震が続いていることに不安な思いが絶えません。

このように、現在、私たちの社会生活がさまざまな制限を受けている時期です。本年度は、一人一人が生きがいを持って社会生活を送れる活動について協会としてもいっそう力を入れて取り組む必要があります。そのためにも、社会参加を中心とした協会の取り組みについて皆さんとともに考えてみたいと思います。

協会の活動の概要を知るためにも、とても大事な情報は協会のホーム

ページに掲載されています。まず、3分余りの音声入り動画で活動の概要を知ることが出来ます。協会は「障害者福祉の視点から誰もが暮らしやすい街づくりを推進」することをミッションとして掲げ、ビジョンとして「多くの人々や組織とつながり、互いに支え合う最も信頼される組織」を目指しています。

協会には13の加入団体がありますが、原則偶数月に加入団体会議を開催して、協会が実施する社会参加に関係する各種事業や各加入団体の活動状況などについて情報交換を行っています。

加入団体の会員などが一堂に会し、情報交換や交流を通じて、障害者の自立と社会参加の推進に寄与することを目的とする仙台市障害者福祉大会・交流会は7月9日に開催されます。

例年6月に開催される日本身体障害者福祉大会に合わせて、これまで開催地付近へのふれあいの旅を企画してきました。今回の大会自体は福岡県などの主催によるオンラインでの開催ですが、九州へのふれあいの旅が企画されています。もちろん新型コロナウイルス感染症の状況によっては中止する

こともあります。

国際交流としてコロナ禍の中で延期されていた台南市(台湾)への訪問ですが、2年間にわたりオンラインでの交流にとどまっています。今年こそ、ぜひ台南市への訪問(11月に予定)を実現したいものです。

昨年は確かに新型コロナウイルス感染症拡大の状況下で中止しましたが、マスクの着用、手洗い、三密の回避などの基本的な感染防止対策を徹底し、安心・安全に十分に配慮して、レクリエーション教室や健康指導教室などにご参加いただきました。気仙沼海の市を会場に開催された写真教室・スケッチ教室、仙台市博物館古代エジプト展観覧の市内散策教室、福祉プラザで開催されたスケッチ教室、書道教室、パステルアート、「ボッチャを楽しむ」などの軽運動や体操、各種健康教室などです。そして、楽しみにしている家族ぐるみ運動会も開催することができました。これらの行事については、皆様にお届けしている会報「仙障だより」に記載しています。また、これまで発行された「仙障だより」はホームページで全文読

むことが可能になっていきます。また、各障害者福祉センターでも音楽、造形美術などの創作・文化的活動などの活動や軽スポーツ、ダンスなどのレクリエーションなど様々な事業を開催しています。もちろんこれらについても各センターの広報誌などに記載されていますし、発行された広報誌はホームページに掲載されています。

私自身はこれまで仕事の関係でこれらの行事になかなか参加することができなくて残念に思っていました。しかし、3月末に退職しましたので、今年度は多くの企画にぜひ参加したいと考えています。

コロナ禍の中で、これまで私たちの社会参加活動が大きく制限され、社会の中で孤独・孤立に関する問題が指摘されるようになってきました。協会活動の大事な視点は、誰もが生きがい、はたらきがいをもてる社会づくりです。今年こそは皆さまとともにさらに「出かける機会」をつくり、「出かける場所」の整備に取り組みとともに、「出かけるための手段」としての交通機関の整備に取り組み活動を展開しましょう。

会員同士がつながり、支え合うためにも協会の活動はとても大事

です。そしてこれらの活動は會員の皆さんはもちろん、多くのボランティアの方々、職員の皆さん、そして地域の方々のご協力によって実現できるものです。令和4年度もよろしくお願い申し上げます。

仙台市営地下鉄南北線新型車両等に関するバリアフリー設備について意見交換会を行いました

令和6年度より運用を開始する仙台市営地下鉄南北線新型車両を導入するにあたり、令和3年11月29日(月)に仙台市交通局と加入団体の代表者等で南北線新型車両等に関するバリアフリー設備について意見交換会を行いました。意見交換会では主に以下の4点について話し合い、3点目のホームの段差・隙間の縮小については、実際に段差と隙間を想定して意見を提案しました。

(1) 車いす・ベビーカースペース(以下、車いすスペース)

○ 南北線現行車両(以下、現行車両)では1編成(4両)あたり、2ないし3個所の車いすスペースとなっておりますが、新型車両では各車両に1個所設置します。(東西線と同様)

○ 低身長者、ベビーカー使用者等の利用を考慮し、2段横手すりを設置します。(東西線建設時の意見交換会でご意見頂きました「横手すりをつなぐ縦手すり」も東西線同様に採用します)

○ 上記2段横手すりの下段は、ベビーカー使用者や車いす補助者等の一時的な腰置きに使用出来るようにクッションを設置します。

(2) 優先席

○ 座席は現行車両の4人掛けに対し、新型車両では座席幅の拡張及び機器スペースとの取り合いから3人掛けとします。なお、3人掛けのシートを全て優先席としたことにより、現行車両より優先席数は増えております。(32席→36席)

○ 縦手すりは3席の中間に1本設置します。これは着席者の左右どちらかに手すりがあることで立ち座りしやすいよう考慮したものです。

(3) ホームの段差・隙間の縮小

○ 現行車両ではホームとの最大段差が6cmありますが、新型車両では車体の低床化により段差を3cmに縮小しています。

○ 本年度よりホームの隙間縮小

を長町南駅で実施致します。これは東西線でも採用されている隙間調整材を用いるもので、現状で約7cmの隙間を約3cmまで縮小するものです。



隙間・段差についての意見交換の様子

(4) 乗降口周りの設備(東西線で採用済)

○ 乗降口部分に黄色床敷物を設置し端部を認識しやすくします。

○ 各乗降口の上部に扉の開閉動作を示すドア開閉ランプとチャイムを設置し、扉の位置や動作状況を認識しやすくしています。

○ 液晶の車内案内表示装置により、次停車駅の扉開方向や運行等に関する異常時の情報提供を行います。

令和3年度法人事業間合同防災訓練を実施しました

11年前の3月11日に発生した東日本大震災の発災を契機に、去る3月11日(金)に社会福祉法人仙台市障害者福祉協会の各事業所において、「災害時における職員行動マニュアル」に基づく連絡体制の確認並びに通信訓練を実施しました。

想定した被害は、宮城県内で震度6強の断層型の地震が発生し、仙台市内におけるライフラインは一部の地域で電気、ガス、水道が使用不可で、電話がつながりにくくなっている、というものとしました。

連絡体制の確認では、災害優先電話、一般電話を用いたほかに、今回初めて防災行政無線(IP系)を使用して、職員の安否・参集、並びに施設の被害状況を法人本部・事務局に報告しました。また、通信

訓練では、仙台市宮城野・若林・太白各障害者福祉センターに配備されている携帯発電機を使用して防災行政無線へ通電し、充電の状況と障害者福祉センター間で相互に連絡が取れることを確認しました。

いつ何時、災害が発生するかわかりませんが、常に防災意識が保てるように訓練を継続して、速やかな福祉避難所の開設・運営が出来るよう、体制づくりにも今後取り組みます。

訓練では、仙台市宮城野・若林・太白各障害者福祉センターに配備されている携帯発電機を使用して防災行政無線へ通電し、充電の状況と障害者福祉センター間で相互に連絡が取れることを確認しました。

いつ何時、災害が発生するかわかりませんが、常に防災意識が保てるように訓練を継続して、速やかな福祉避難所の開設・運営が出来るよう、体制づくりにも今後取り組みます。



防災行政無線訓練



新型コロナウイルスワクチン接種に関するお知らせ

仙台市

追加(3回目)接種

2回目の接種が完了した方が順次接種券を発送しています。追加接種の対象年齢が、満18歳以上から、満12歳以上に拡大されたことから、4月以降は対象年齢を「満18歳以上」から「満12歳以上」へ引き下げ、接種券を発送します。なお、満12歳から17歳の方が接種できるワクチンは、ファイザー社製のみとなります。

● 接種券発送スケジュール

接種券発送の対象となる方	発送予定日
仙台市内に住居登録がある状態で令和3年10月18日までに2回目接種を完了後、3月24日まで継続して仙台市内に住居登録がある12歳以上の方	4月15日(金)
仙台市内に住居登録がある状態で令和3年11月2日までに2回目接種を完了後、4月7日まで継続して仙台市内に住居登録がある12歳以上の方	4月28日(木)
仙台市内に住居登録がある状態で令和3年11月16日までに2回目接種を完了後、4月21日まで継続して仙台市内に住居登録がある12歳以上の方	5月13日(金)
仙台市内に住居登録がある状態で令和3年12月2日までに2回目接種を完了後、5月12日まで継続して仙台市内に住居登録がある12歳以上の方	5月31日(火)

集団接種

5月より一部会場がファイザー社製ワクチンの接種に変更となります

会場	使用ワクチン	
	4月	5月
TKPガーデンシティPREMIUM仙台西口・新東北ビル	ファイザー社	ファイザー社
宮城野区中央市民センター・若林区中央市民センター(別棟)・太白区中央市民センター・ゼビオアリーナ仙台・七北田公園体育館	武田/モデルナ社	ファイザー社
上記以外の会場	武田/モデルナ社	

● 4月・5月の実施予定

実施日	予約開始
4月20日(水)、21日(木)、23日(土)、24日(日)、27日(水)、28日(木)	受付中
5月11日(水)、12日(木)、14日(土)、15日(日)	4月23日(土) 8:30~
5月25日(水)、26日(木)、28日(土)、29日(日)	5月14日(土) 8:30~

個別接種

予約可能な医療機関はポータルサイトや専用コールセンターでご案内しています。あらかじめ確認のうえ、直接ご予約ください。

初回(1・2回目)接種

満12歳以上 個別接種 追加接種と同様です。

● 5月の実施予定

実施日	予約開始
5月7日(土)、8日(日)	4月23日(土)8:30~
5月21日(土)、22日(日)	5月14日(土)8:30~

小児接種(満5~11歳)

● 接種券の発送について

これから満5歳になる方 → 誕生日を迎える頃に発送します

発送物には接種券のほか、小児接種に関する国のリーフレットやワクチンの説明書を同封しています。各ご家庭でお読みいただき、お子さまともご相談のうえ、接種についてご判断ください。

- 接種方法 個別接種にて実施します。予約可能な医療機関はポータルサイトや専用コールセンターでご案内していますので、あらかじめ確認のうえ、直接ご予約ください。
- 使用ワクチン ファイザー社製小児ワクチン(12歳以上のワクチンとは、用量・用量が異なります)

新型コロナウイルスに関することは

仙台市外から転入された方は、接種券の発行手続きが必要です

- ・他の自治体で2回目接種完了後、仙台市に転入された方は、申請により追加接種のための接種券を発行します
- ・転入前の自治体で発行された接種券は、仙台市に転入後は使用できません
- ・手続きの方法はポータルサイトまたはコールセンターでご確認ください

① 仙台市新型コロナウイルスワクチン接種ポータルサイト(仙台市ホームページ)

https://www.city.sendai.jp/covidvaccine/info.html



仙台市新型コロナウイルス ワクチン接種専用コールセンター

0120-39-5670

【受付時間】8:30~19:00(土・日・祝日も受付)(フリーダイヤル) ご利用の際はおかけ間違いのないようご注意ください



車両間の渡り板

仙台市交通局からお知らせ
 仙台市地下鉄の乗車について
 仙台市地下鉄では、皆様に快適に地下鉄をご利用いただけるよう、乗り降りの際のサポートを実施しております。
 例えば、車いすをご利用の際は、ホームと車両の間に渡り板を設置いたします。車いす以外の白杖者や身体に不自由がある方等におかれましても、乗り降りに時間がかかるが大丈夫だろうか等、不安を感じる場合には、サポートをさせていただきます。是非とも駅務員にお声がけください。

第30回宮城県・仙台市障害者スポーツ大会 参加者募集

障害者の社会参加促進を目的として開催される本大会も、第30回目を迎えました。参加を希望される方は、一般社団法人仙台市障害者スポーツ協会のホームページ等で要項をご確認の上お申し込みください。（以下、各競技大会実施要項より一部抜粋）

- 1、主 催 仙台市 / 一般社団法人仙台市障害者スポーツ協会
- 2、共 催 社会福祉法人仙台市障害者福祉協会



3、開催内容

競技名	ボッチャ	フライングディスク
開催期日	令和4年5月14日(土)	令和4年5月29日(日)
会場	宮城野体育館 メインアリーナ (仙台市宮城野区新田東4丁目1-1)	シェルコムせんたい (仙台市泉区野村字新桂島前48)
対象	身体(肢体不自由)	身体(肢体・視覚・聴覚・内部)・ 知的・精神
申込期限	令和4年4月20日(水)	令和4年4月20日(水)

- 4、参加資格 令和4年4月1日現在、満12歳以上の身体障害者手帳の交付を受けている者。その他の参加資格については各競技大会実施要項にてご確認ください。
- 5、問合せ先 一般社団法人仙台市障害者スポーツ協会
 TEL : 022-236-8690
 FAX : 022-236-8691

新型コロナウイルス感染症の感染状況により、大会日程の変更又は中止となることがあります。詳しくは一般社団法人仙台市障害者スポーツ協会にお問い合わせください。

資金収支予算内訳表

(自)令和4年4月1日 (至)令和5年3月31日

勘定科目		社会福祉 事業	公益事業	収益事業	合計	内部取引 消去	法人合計
事業活動による収支	収入						
	就労支援事業収入	7,035,000	0	0	7,035,000		7,035,000
	介護保険事業収入	193,000	0	0	193,000		193,000
	障害福祉サービス等事業収入	451,347,000	0	0	451,347,000		451,347,000
	自立生活推進事業収入	0	115,558,000	0	115,558,000		115,558,000
	障害者就労支援事業収入	0	79,198,000	0	79,198,000		79,198,000
	収益事業収入	0	0	11,490,000	11,490,000		11,490,000
	経常経費寄附金収入	0	600,000	0	600,000		600,000
	受取利息配当金収入	3,000	10,000	0	13,000		13,000
	その他の収入	1,830,000	3,178,000	0	5,008,000		5,008,000
	事業活動収入計(1)	460,408,000	198,544,000	11,490,000	670,442,000	0	670,442,000
	支出						
	人件費支出	363,172,000	120,974,000	3,773,000	487,919,000		487,919,000
	事業費支出	35,307,000	53,560,000	0	88,867,000		88,867,000
事務費支出	47,580,000	31,553,000	1,782,000	80,915,000		80,915,000	
就労支援事業支出	7,035,000	0	0	7,035,000		7,035,000	
法人税住民税事業税支出	0	502,000	0	502,000		502,000	
その他の支出	1,516,000	0	0	1,516,000		1,516,000	
事業活動支出計(2)	454,610,000	206,589,000	5,555,000	666,754,000	0	666,754,000	
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	5,798,000	△ 8,045,000	5,935,000	3,688,000	0	3,688,000	
施設整備等による収支	収入						
	施設整備等寄附金収入	0	0	0	0		0
	施設整備等収入計(4)	0	0	0	0	0	0
	支出						
	固定資産取得支出	0	0	0	0		0
固定資産除却・廃棄支出	0	0	0	0		0	
施設整備等支出計(5)	0	0	0	0	0	0	
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	0	0	0	0	0	0	
その他の活動による収支	収入						
	積立資産取崩収入	0	0	0	0		0
	事業区分間繰入金収入	0	6,459,000	0	6,459,000	△ 6,459,000	0
	その他の活動収入計(7)	0	6,459,000	0	6,459,000	△ 6,459,000	0
	支出						
積立資産支出	6,900,000	0	0	6,900,000		6,900,000	
事業区分間繰入金支出	524,000	0	5,935,000	6,459,000	△ 6,459,000	0	
その他の活動支出計(8)	7,424,000	0	5,935,000	13,359,000	△ 6,459,000	6,900,000	
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	△ 7,424,000	6,459,000	△ 5,935,000	△ 6,900,000	0	△ 6,900,000	
予備費支出(10)	0	600,000	0	600,000	-	600,000	
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	△ 1,626,000	△ 2,186,000	0	△ 3,812,000	0	△ 3,812,000	
前期末支払資金残高 (12)	104,040,000	119,571,000	0	223,611,000	-	223,611,000	
当期末支払資金残高 (11)+(12)	102,414,000	117,385,000	0	219,799,000	0	219,799,000	

社会福祉法人 仙台市障害者福祉協会会員向けツアー

ふれあいの旅

ツアーのポイント!

3日間リフト付き貸切バス移動! ハウステンボス内のホテルに宿泊!
 ハウステンボス光の王国&稲佐山の夜景を楽しめます!
 長崎の定番スポットのグラバー園・平和公園&雲仙・島原地区まで訪れる充実の3日間です!

月日	行 程
6/5 (日)	<p>※昼食は車中お弁当</p> <p>仙台空港 10:15 ANA3112便 福岡空港 12:20 13:00 リフト付き貸切バス 《利用バス会社:ウェルバス》</p> <p>花と光の感動リゾート ハウステンボス</p> <p>夕食はホテルにて洋食 ホテル</p> <p>15:00チェックイン、15:30~17:30散策、18:00~20:00夕食</p> <p>夕食後~閉園 光の王国見学 日本一のイルミネーション9年連続受賞!! or ハウステンボス天然温泉(家族風呂あり) ※温泉の料金は別途</p> <p>宿泊:ウオーターマークホテル(ハウステンボス内)</p>
6/6 (月)	<p>長崎の味をお楽しみください 雲仙温泉を代表する観光名所</p> <p>ホテル 8:00 リフト付き貸切バス 10:00 長崎カステラランド 雲仙地獄谷 11:30 12:30</p> <p>名物 具雑煮 レトロな街並みを散策 島原城下町散策</p> <p>姫松屋(昼食) 13:30 14:30 ホテル 15:30 17:30</p> <p>*夕食はホテル内にて本格中華! *夕食後、稲佐山夜景(ケーブルカー)</p> <p>宿泊:ホテルJALシティ長崎</p>
6/7 (火)	<p>平和を願う祈りの空間 長崎港の大パノラマ絶景 長崎ロマンの地</p> <p>ホテル 8:30 リフト付き貸切バス 9:00 平和公園 グラバー園・オランダ物産館 10:00 10:30 11:45</p> <p>血うどん・ちゃんぽん 四海樓(昼食) 12:00 福岡空港 13:00 15:00 ANA3117便 仙台空港 16:30 18:20</p> <p>※この行程は運搬機関の都合、天候、道路状況、コロナウイルスの感染拡大の状況等によりスケジュールの一部が変更となる場合があります。予め、ご了承下さい。</p>

旅行代金: お一人様 119,000 円

※1日目、2日目共に宿泊は2名様1室利用(洋室)となります。シングルご希望の場合は別途追加料金がかかります。
 ご希望の方は別途お問合せ下さい

旅行期日: 2022年6月5日(日)出発 2泊3日

募集人員: 25名様(最少催行人員20名様)

食事条件: 朝2回・昼3回・夕2回 添乗員: 同行いたします

申込方法: ①別紙申込用紙に必要事項をご記入ください。

②名鉄観光にFAXまたはご郵送ください。

③旅行の実施が確定しましたら、請求書をお送りいたします。

④ご出発の1週間前までに、最終の出発案内をお送り申し上げます。

※申込締切 2022年5月13日(金) 但し定員になり次第締め切らせていただきます。



※写真はイメージです

《お問い合わせ・お申し込み先》

観光庁長官登録旅行業第55号 (一社)日本旅行業協会正会員 ボンド保証会員

旅行企画・実施 名鉄観光サービス(株) 仙台支店

TEL:022-227-3611 FAX:022-261-4623

〒980-0021 仙台市青葉区中央4-10-3-6階 総合旅行業業務取扱管理者 福田 晃也

電話受付時間/9:30~17:00(土・日・祝はお休み) 担当:佐藤 麻由美 <東北 2022-20010>

*詳しい旅行条件を記載した書面をお渡しますので、事前にご確認の上お申込み下さい。*旅行サービスの内容、発着時間等は4月5日を基準としています。

事業企画/社会福祉法人 仙台市障害者福祉協会